

(別 添)

PRESS RELEASE

プロジェクトIDEA2024応募アイデア実現
スポーツの魅力伝えるべく、スポーツ漫画100冊を設置します

アイデア発案者からのコメント

『スポーツ漫画を活用した体験機会の創出』の発案者は、佐賀県杵島郡白石町にて赤身肉専門店「TOMMY BEEF」を営む吉原さんです。

そもそもの応募のきっかけは、SNSを通してプロジェクトIDEA2024のことを知り、これは面白そうと思い、その場ですぐに投稿されたそうです。

今回のアイデアで、「スポーツ」と「漫画」を結び付けたきっかけやご自身の体験談などのコメントをいただきました。



□アイデア発想のきっかけ

昔から、本や雑誌と音楽が同じ空間にある雰囲気が好きで、そういうお店でアルバイトもしていました。異なるモノがバランスを保って共存する空間が、自分のワクワクの原点。スポーツに、自分が好きな漫画やアニメをミックスしてみました。

□自身が考えるスポーツや漫画の魅力

僕にとってスポーツは触れ合うものというより、心動かされるもの。選手やチームのストーリーを知れば、もっとのめり込んでいってしまいます。

漫画は、そのコンテンツから遠い人にも魅力を伝えたり、接点を生み出すチカラがすごいと思う。今回で言えば、スポーツと縁のない人に、心動かされるというスポーツの良さを伝えられると思っています。



□今回の企画を受けての感想

シンプルだけどすごくいい取組だと思う。全巻網羅じゃなくて第1巻だけというのが面白い。何かの用事のついでにじゃなくて、「ここに行こう!」という目的の場所になるのでは。

古い作品から新しい作品まで、幅広く色々な人が交わるような取組になってくれそう。

今回のスポーツ漫画設置に関しては、第1巻と最終巻も置いて、その過程をあえて伏せることで、この最終話までに何があったんだろうって皆に想像してもらおうのも面白いと思います。

□今回の取組を通して期待したいこと

この取組では、懐かしさとか、誰と見に行くかとか、その人ごとに色々な想いを描いてもらえたら嬉しい。感情を揺さぶる一つのアイテムとして作用したら良いと思います。

一番最初に想い描いたのは、漫画の感動するシーンをパネルや映像にして会場に設置することだったので、会場の空間が、漫画やアニメの二次元とリアルな SAGA2024 が交差する大会だったら面白いと思います。

スポーツをする人はもちろん、観る人、支える人、色んな人の心に届くものになると思う。

■愛称

SAGA2024 (サガニーマルニーン)

■開催期間

国スポ：2024年10月5日(土) ▶ 15日(火)

〔会期前実施競技〕
9月5日(木) ▶ 17日(火)
9月21日(土) ▶ 10月1日(火)

全障スポ：2024年10月26日(土) ▶ 28日(月)

■開催地

佐賀県内各地

(県外開催競技：兵庫県三木市、大分県日田市及び由布市、鹿児島県湧水町)

SAGA 2024

国スポ・全障スポ

新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

■開催競技

全 95 競技 ※今後、追加の可能性あり。

(国民スポーツ大会)

- ・正式競技 37 競技
 - ・特別競技 1 競技
 - ・公開競技 7 競技
 - ・デモンストレーションスポーツ 28 競技
- (全国障害者スポーツ大会)
- ・正式競技 14 競技
 - ・オープン競技 8 競技

SAGA2024 公式ホームページ：<https://www.saga2024.com>

<参考：その他の MVI>

■IDEA No.16

若いパパやママ、おじいちゃんやおばあちゃんも一緒に参加できる、ベビーが選手の「赤ちゃんハイハイ競争」の実施

■IDEA No.58

注目選手やチームのアナザーストーリーを知ることができる広報を実施

■IDEA No.487

競技観戦・スポーツ体験・佐賀グルメ・温泉を、まとめて楽しめる「佐賀丸ごと観戦プラン」の実施

※今後も審査会を開催し、新たな MVI が追加される予定です。

PROJECT IDEA 2024

国体から国スポに変わる今
みんなで何ができる？